19日本国特許庁(JP)

00特許出願公開

◎ 公開特許公報(A) 平3-181770

®Int. Cl. 5

識別配号

庁内整理番号

@公開 平成3年(1991)8月7日

F 25 D 23/02

3 0 4 A

7001-3L 7001-3L

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

公発明の名称 冷蔵庫の扉

②特 願 平1-321717

❷出 願 平1(1989)12月11日

@発明者 川村

Þ 21 -1-815 (

大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地 松下冷機株式会

社内

创出 願 人 松下冷機株式会社

大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地

18代 理 人 弁理士 栗野 重孝 外1名

明 細 4

1、発明の名称 冷蔵庫の品

2、特許請求の範囲

内板と、外板と、この両板の周囲を覆り枠と、 この両枠と枠とで形成される空間に充填した 静 材と、外板の表面に前配枠の三辺に形成した 神 一部を挿入し取り付ける化粧板と、この化粧板の 他方の辺を覆りハンドルとにより構成され、外板 に孔を殴け、かつハンドルに前配外板の孔を弁 に孔を殴け、かつハンドルに前配外板の孔を弁 で外板と化粧板とを挟持するファクと、前配枠の 断熱材 個に前配枠と一体に形成した凹状ファク パーを設けると共に、その内部に 鼻発 干防止用 ータを設けたことを特徴とした冷蔵庫の 扉。

3、発明の詳細な説明

産衆上の利用分野

本発明は、冷蔵庫の扉の表面に、システムキッチン等に合わせた化粧板を放脱自在に取り付けるととができると共に、扉の発汗を防げる冷蔵庫の扉に関するものである。

従来の技術・

従来かかる技術は、例えば実公昭61-23272 号公報にある様に、化粧板の潜脱を考慮するよう にしたものであった。

以下従来の技術化ついて、第3図, 第4図を参 照して説明を行う。

1 は冷蔵庫本体、2 は冷蔵庫の扉で、外板3 と 内箱4 との枠5 との間に断熱材 6 を充填している。 枠5 には、化粧板7取付用の溝5 a が三辺に設け られており、残る一辺にはハンドル8 によって優 われる構造となっている。

化粧板では、枠5の三辺に設けられた構ち。に 挿入された後に、残る一辺をハンドル8をピス9 で取付けることにより固定される。従って、化粧板でを交換する際には、ピス9を外すことにより ハンドル8の取外しを容易に行うことができる。

発明が解決しようとする課題

しかしながら上記の様な構成では、化粧板の位置決めは、枠とハンドルとの部品、組立時の寸法 精度に委ねられており、製造工程での管理が難し く、場合によっては化粧板のガタツキが発生する、 又、他のシステムキッチン家具と尿の前面を合わせる為、化粧板を取付けると、断熱材の登厚が少なくなり、尿の発汗が発生する。

本発明は上記問題点を解決するために、化粧板の取付を確実にし尚且つ、扉の発汗防止をも行な える冷蔵庫の扉を提供するものである。

課題を解決するための手段

上記課題を解決するために、本発明の冷蔵庫の 品は、ハンドルに化粧板と扉の外板を同時に挟持 するファクと、前配枠の断熱材側に前配枠と一体 に形成した凹状ファクカバーを設けると共に、そ の内部に扉発汗防止用ヒーターを設ける構成とし たものである。

. 作 用

との概成によって、化粧板がハンドルにより外板を押えつけられると共に扉の発汗を防止できる こととなる。

実施 例

以下、本発明の一実施例について第1図。第2

てが容易に行うととができる。従って製品の品位を著しく扱う化粧板のガタッキが発生しない。又、前配枠5の凹状ファクカパー12内に、尿発肝防止用ヒーター13を設けることにより、尿外板10 表面に発生する発圧を防止できる。

祭明の効果

本発明は、化粧板と鼻の外板を同時に挟持するファクをハンドルに設け、又、枠より凹状ファクカバーを一体に形成し、ファク部の孔を断熱材より、シールすることにより、化粧板のガタッキが無く確実に化粧板の取付け、取外しができ、しかも超立作業性も良く、尚、且つ、前配枠の一体に形成した、凹状ファクカバー内に、鼻発汗防止用と一ターを設けることで、鼻の発汗をも防止できる冷蔵庫を提供するものである。

4、図面の簡単な説明

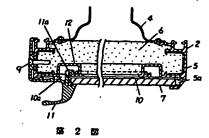
第1図は本発明の一実施例の冷蔵庫の扉の要部 断面図、第2図は同ヘンドルの斜視図、第3図は 従来例の冷貯庫の扉の要部断面図、第4図は同冷 蔵庫の斜視図である。 図を参考にして説明する。第1図は、冷蔵庫の扉の要部断面図で、第2図はヘンドルの斜視図であ

1 は冷蔵庫本体、2 は冷蔵庫の扉、4 は内板、6 は枠、5 a は構、6 は断熱材、7 は化粧板、9 はピスで以上の構成は、従来例と同一であるので、同一の番号を付しその詳細な説明は省略する。10 は扉の外板で、ハンドル11のファク11 a に対向して孔10 a が設けられている。12 は断熱材の側に前配枠5 より一体に取付けられ断熱材のをシールすると共に、前配枠5 の凹状ファクカバー12内に扉発行防止用ヒーター13を設ける構造となっている。

以上の様に構成した冷蔵庫の扉により、化粧板の位置決めは枠5に設けた溝5 a と、ハンドル11に設けたファク11aとにより容易に行うことができる。特に前後方向、左右方向の寸法規制を溝5 a で別々に行うことができ、ハンドル11取付時の組立

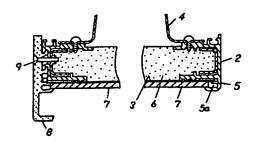
4 — 内 を 5 — P 5a -- 環 6 -- 歌 乾 材 7 -- 化 軽 程 D -- 外 在 N -- 1 ン ド ル II --- フ ッ ク E --- 凹 ボ フ ッ ク カ バ ー

每1回

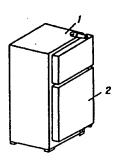


"Io

辞 3 図



該 4 図



PAT-NO:

JP403181770A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 03181770 A

TITLE:

PUBN-DATE:

August 7, 1991

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KAWAMURA, TADAHIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

MATSUSHITA REFRIG CO LTD

COUNTRY

N/A:

APPL-NO:

JP01321717

APPL-DATE:

December 11, 1989

INT-CL (IPC): F25D023/02, F25D023/02

US-CL-CURRENT: 62/265

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a positive fixing of a and further to enable a prevention of a dew formation at a by a method wherein a provided with a hook for concurrently holding the external plate and with a concave hook cover integrally formed with a of the frame at a thermal insulating material of the frame and at the same time a formation preventing heater is arranged within the hook cover.

CONSTITUTION: An outer plate 10 of a is provided with a hole 10a in 11. A concave hook cover 12 is opposition to a hook 11a of a integrally formed at a thermal insulating material 6 by a frame 5, fixed in the hole 10a

to seal the thermal insulating material 6 and at the same time a formation preventing heater 13 is arranged in the concave hook cover frame 5. A position setting of a 7 can be easily carried out by a groove 5a arranged in the frame 5 and a hook 11a arranged in the 11. In particular, a size restriction in forward, rearward, rightward and leftward directions can be performed separately with the hook 11a and size restriction in upward and downward directions can be performed by the groove 5a. 11 is fixed may easily be carried Assemblying work when the out, resulting in that a looseness of the remarkably damaging quality of the dew formation preventing heater 13 product is not caused. The is arranged in the concave hook cover 12 of the frame 5 to enable the dew formation at the surface of the outer plate 10 of the to be prevented.

COPYRIGHT: (C) 1991, JPO&Japio